



# 報

鳩通信 No.317

2026年1月号

TKK (公社)東基連  
三鷹労働基準協会支部

立川市曙町1-21-1 いちご立川ビル2階

電話: 042-512-5435

<https://www.toukiren.or.jp/shibu/mitaka>

# 迎春

今年もよろしくお願ひ申し上げます

令和8年元旦

支部長

朝長 正隆

横河電機株式会社

執行役 人財総務本部長

副支部長

宮沢 恒行

住友重機械工業株式会社

田無製造所 所長

副支部長

真中 宏

コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社

SCM本部製造統括部 埼玉・多摩・海老名工場統括部

多摩工場 製造部長

副支部長

東出 隼洋

株式会社東急百貨店

吉祥寺店 店長

他役員・事務局職員一同

三鷹労働基準監督署職員一同



## 目 次

謹賀新年	1	令和7年度 年末年始災害防止大会の開催	4
新年の御挨拶		令和7年度 管外優良事業場視察研修会開催される	5
(公社)東基連三鷹労働基準協会支部 支部長 朝長 正隆	2	労働災害発生状況	6
新年の御挨拶		行事予定	8
三鷹労働基準監督署 署長 大國 尚士	3		

## 新年の御挨拶

(公社) 東基連三鷹労働基準協会支部  
支部長 朝長 正隆



明けましておめでとうございます。

昨年を振り返りますと、春には大阪・関西万博が開幕し、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに世界各国から多くの来場者を迎えるました。皆さまのなかにも行かれた方がいらっしゃるかと思いますが、会期中の一般来場者総数は2500万人を超え、大きな成功を収めました。

秋には東京で世界陸上が開催され、国立競技場を舞台に世界中のアスリートが集結するなかで日本選手もメダルを獲得したり、球界では大谷翔平選手をはじめとする日本人選手も活躍するロサンゼルス・ドジャースがワールドシリーズを連覇するなど、スポーツの話題も絶えませんでした。

その一方で、夏には群馬県で最高気温が観測史上最高となる41.8℃を記録するなど、全国的に猛暑が続き、熱中症による救急搬送が相次ぎました。さらに、記録的大雨による道路冠水や駐車場浸水、住宅浸水などの被害が全国各地で発生し、自然の猛威をあらためて痛感するとともに、災害への備えの重要性を再認識した一年でもありました。

弊社では毎年防災訓練を実施していますが、今年は自衛消防隊の要員が不足している状況下で発生した大規模地震と火災を想定して訓練を実施しました。毎回、新たな課題が出てくるため、改善活動に取り組んでいますが、毎年、様々な自然災害が発生していますので、防災の備えをあらためて点検し、社員の安全を守る適切な対策を講じることが重要だと考えております。

会員の皆さま、事務局の皆さまにおかれましても、変化の激しい環境に対応するなかで多くの課題に直面されていることと思います。前例のない状況に対応していくことは容易ではありませんが、事業継続の観点からも、社員の安全と健康を守っていくためにも災害への備えは欠かせません。当会では、今年度も引き続き、皆さまに必要な情報をご提供していくとともに、会員同士の交流を深め、連携を密にしながら労働災害防止、健康確保対策などに取り組んでまいります。

結びとなりますと、会員各社様の益々のご繁栄とご発展を心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 新年の御挨拶

三鷹労働基準監督署  
署長 大國 尚士



令和8年新春、明けましておめでとうございます。

旧年中、公益社団法人 東京労働基準協会連合会三鷹労働基準協会支部の会員の皆様には、労働基準行政の推進に格別のご高配を賜りましたこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

令和2年から令和5年の約4年に及ぶコロナ・ウイルス禍による経済活動の抑制、その後の世界的な半導体不足や建築資材をはじめとした生産資材不足など、厳しい社会情勢が続きました。そして現在も、円高等の影響による原油、光熱費などの原材料費の高騰、深刻な人手不足など、依然、厳しい経営環境が続く中、会員各社様の経営へのご尽力には敬意を感じずにはおられません。

令和7年度、東京労働局では「働く人と職場の未来をつなぐ TOKYO2025」をスローガンとして掲げ、各種施策を展開してまいりました。三鷹労働基準監督署といたしましても引き続き、

- ・長時間労働の抑制及び過重労働による健康障害防止
- ・小規模事業者及び令和6年度時間外休日労働上限規制適用開始業務等への支援
- ・第14次東京労働局労働災害計画の推進による死傷災害減少
- ・労災保険給付の迅速・公正な処理

などに職員一心となり取り組んでまいる所存でございますので、何卒、本年もご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、昨年、労働安全衛生法及び作業環境測定法の一部が改正され、5月14日に公布されました。簡単に内容をご紹介いたしますと、

- ・個人事業者等の安全衛生対策の推進
- ・常用労働者数50人未満の事業場におけるストレスチェック制度の実施等メンタルヘルス対策の推進
- ・安全データシートの再交付等化学物質による健康障害防止対策の推進
- ・特定機械等の製造時検査制度の見直し等機械による労働災害防止の推進

等事項に関する改正ですが、条文によって施行時期が異なっており、例えば常用労働者数50人未満の事業場へのストレスチェック制度の義務化などは公布3年以内の施行とされ、施行日は未定となっております。

各法令の詳細及び施行日などについて、東京労働局のHP等をご確認いただければ幸いでございます。

末筆となりましたが、会員の皆様の益々のご発展とご健勝を祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 令和7年度 年末年始災害防止大会の開催

令和7年12月4日(木)午後2時より武蔵野スイングホールにおいて、令和7年度年末年始災害防止大会が開催されました。

第一部では、安全衛生管理優良事業場に対する表彰式が行われ、三鷹労働基準監督署長、(公社)東基連三鷹労働基準協会支部長より表彰状及び無災害記録証が授与されました。



大國署長



朝長支部長



建災防 中村北多摩分会長

### 令和7年度 安全衛生表彰受賞事業場

#### 三鷹労働基準監督署長表彰

- ◇シチズン時計株式会社 本社・東京事業所 殿
- ◇西松建設株式会社 関東土木支社  
中央自動車道高井戸IC～稲城IC間  
橋梁耐震補強工事(2020年度) 殿



受賞事業場の皆さんおめでとうございます。

#### 安全衛生表彰

- ◇コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社多摩工場 殿

#### 無災害記録証

- ◇コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社多摩工場 殿
- ◇株式会社共和電業 殿

第二部では、三鷹労働基準監督署由比藤監督官から「年末年始無災害運動実施要領等」について説明がありました。

また、「健康は元気に働くみちしるべ～健康が未来の自分や会社を作る～」と題して、東京産業保健総合支援センター 産業保健専門職の上田氏より講演が行われました。



上田氏

## 令和7年度 管外優良事業場視察研修会開催される

多摩地域協会支部（三鷹支部、立川支部、八王子支部、青梅支部）合同開催として、6年ぶりに11月7日（金）に実施しました。

研修先は、三鷹労働基準協会支部の鳩貝副支部長様のご紹介でコカ・コーラボトラーズジャパン株式会社海老名工場です。

貸切バスで立川を8時に出発、途中厚木PAで休憩後、予定時間より少し早く海老名工場に到着しました。鳩貝工場長様から歓迎の挨拶と、工場概要説明では、海老名工場は、1971年3月施工、従業員189名の清涼飲料水製造工場で関東の旗艦工場だそうです。その後、安全リーダーの氏原様より安全活動の紹介があり、その中で安全選手権を行い、リーダー格を育成して労働災害防止に役立てているとの説明がありました。その後、OE・人財開発部CEO課の渡辺様、岩本様に説明を受けて、Safety Learning Centerで実際に危険体感を体験しました。「Vベルト巻込まれ安全体感装置」では、竹の割箸を回転しているVベルトとブーリーの間に差し込むと割箸は真っ二つ、「感電・過電流・トラッキング安全体感装置」は濡れた状態での感電の危険性を模擬体験しました。色々な装置を使用して危険感受性を高めることは、労働災害防止に非常に効果があると思います。その後実際に工場を見学しました。

海老名工場の製造能力は1分間に900本で、ラインを流れてくるペットボトルがまるで生き物のようです。

参加された方々からは、危険体感が体験できたことが非常に参考になるとの感想も聞かれ、有意義な管外優良事業場視察研修会になりました。

お忙しい時期に快く受け入れて下さいました、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社海老名工場の皆さんに改めて感謝申し上げます。

研修後、小田原で昼食をとりながら、もう一つの大きな目的である親睦もおおいに深めることができました。

その後、小田原城を見学し、天守閣からの眺望を堪能しました。

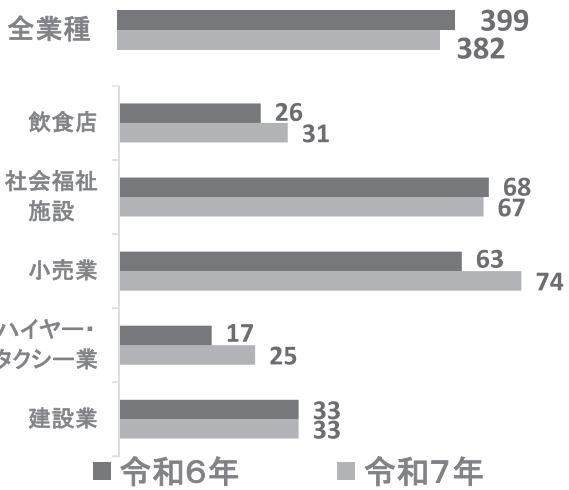
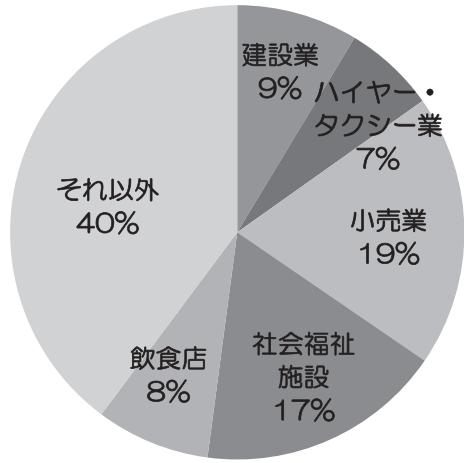
日程時間どおりに、また、安全運転に徹していただきました関東バスの運転手さんに感謝申し上げます。

参加された皆様にもいろいろとご協力いただき心からお礼を申し上げます。



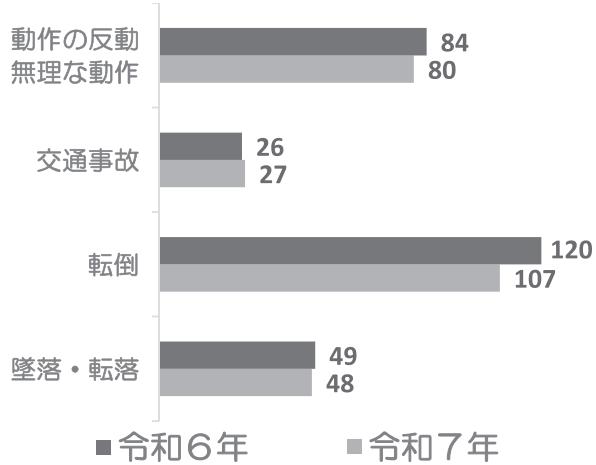
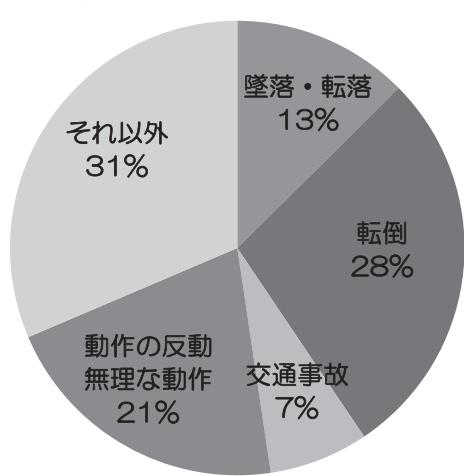
## 令和7年 三鷹労働基準監督署 労働災害発生状況（令和7年10月末日現在）

### 1 業種別



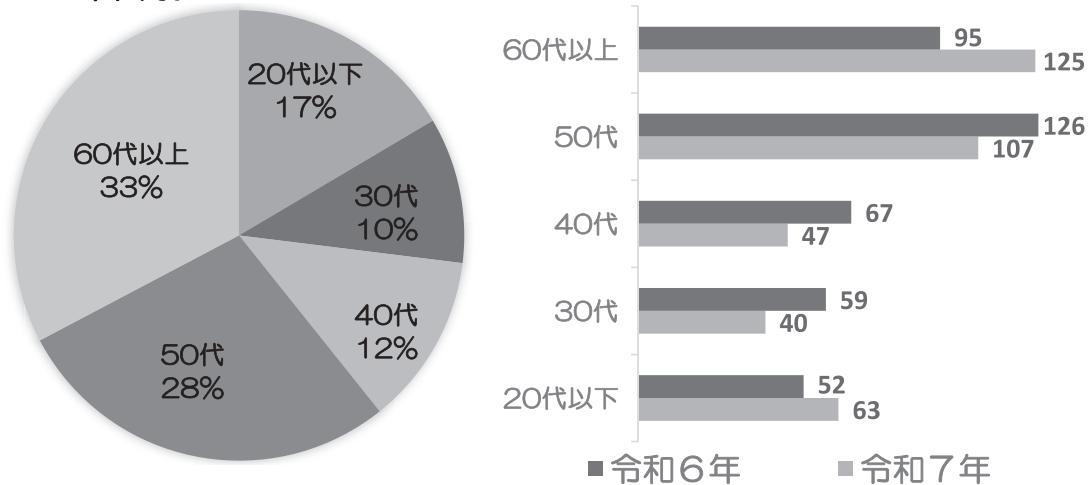
- 労働災害発生件数は382件で、前年同期に比べ17件減少しています。
- 死亡災害は1件発生しています（ハイヤー・タクシー業）。
- 業種別では小売業が74件で最も多く発生しており、前年同期に比べ11件増加しています。
- ハイヤー・タクシー業が、前年同期に比べ大幅に増加しています。

### 2 事故の型別



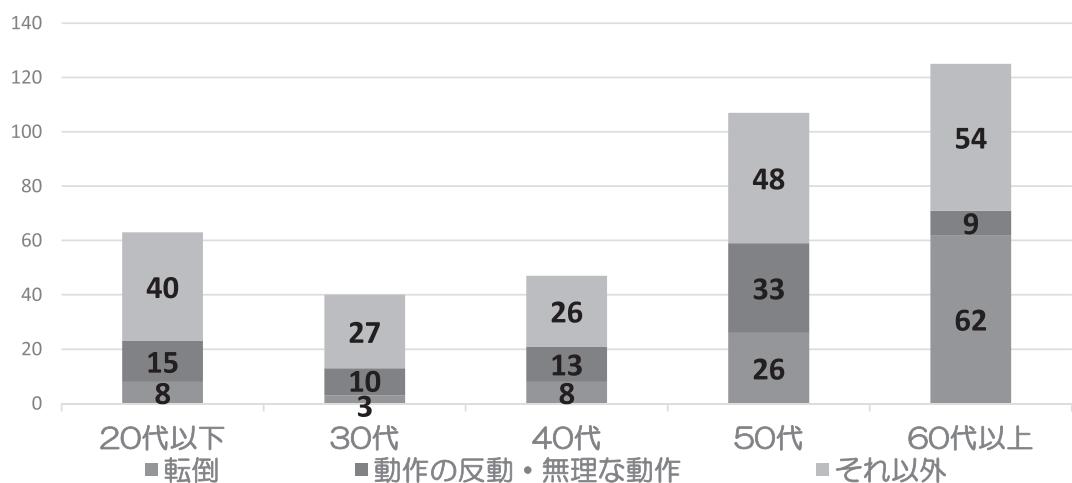
- 転倒が107件で最も多く発生しています。次いで動作の反動・無理な動作が80件となっています。この2つ（行動災害）で全体の49%を占めています。
- 転倒は、前年同期に比べ13件減少しています。
- 動作の反動・無理な動作は、前年同期に比べ4件減少しています。

### 3 年代別



- ・60代以上が125件で最も多く発生しています。
- ・20代以下と60代以上が、前年同期に比べ増加しています。

### 4 年代別・事故の型別



- ・転倒は、50代以上で多く発生しています（全107件中88件）。
- ・40代以上の各年代で、行動災害がおよそ50%を占めています。

### 5 死亡災害事例

No.	発生月	業種	事故の型	概要
1	4月	ハイヤー・タクシー業	交通事故	タクシーを路上に停めて降車し、車両前方で待機していたところ、後方から走行してきた車両が停車中のタクシーに追突し、その衝撃で前進したタクシーにひかれた。

# 行事予定

## ■ 令和8年 多摩4支部合同新年賀詞交歓会

1月20日(火)  
京王プラザホテル八王子

## ■ 石綿作業主任者技能講習会

1月21日(水)・22日(木)  
東基連 たま研修センター

## ■ フルハーネス型墜落制止用器具を用いて 行う作業の特別教育

1月27日(火)  
東基連 たま研修センター

## ■ 衛生推進者養成講習

1月23日(金)  
東基連 たま研修センター

## ■ 玉掛け技能講習+クレーン特別教育(学科)

学科: 2月4日(水)・5日(木)  
東基連 たま研修センター  
実技: 2月8日(日)又は2月15日(日)  
日野自動車(株)羽村工場

## ■ 無料セミナー: 化学物質の自律的管理(入門編)

2月9日(月)  
東基連 たま研修センター

## ■ プレス機械作業主任者技能講習

2月12日(木)・13日(金)  
東基連 たま研修センター

## ■ 化学物質管理者講習

2月27日(金)  
東基連 たま研修センター

## ■ 有機溶剤作業主任者技能講習

2月17日(火)・18日(水)  
東基連 たま研修センター

## ■ 特定化学物質及び四アルキル鉛等 作業主任者技能講習

2月2日(月)・3日(火)  
東基連 たま研修センター

## ■ 職長及び安全衛生責任者教育

2月25日(水)・26日(木)  
東基連 たま研修センター

## ■ 酸素欠乏・硫化水素

### 危険作業主任者技能講習

学科: 3月3日(火)・4日(水)  
東基連 たま研修センター  
実技: 3月5日(木)又は6日(金)  
東基連 たま研修センター

## ■ 保護具着用管理責任者教育

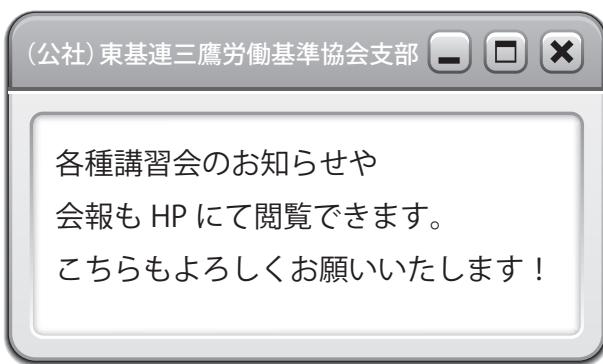
3月10日(火)  
東基連 たま研修センター

## ■ 安全衛生推進者養成講習

3月12日(木)・13日(金)  
東基連 たま研修センター

## ■ 雇入れ時安全衛生教育

4月9日(木)  
東基連 たま研修センター



[www.toukiren.or.jp/shibu/mitaka/](http://www.toukiren.or.jp/shibu/mitaka/)

